

災害への備え

1

家族で話し合おう

災害はいつ襲ってくるか分かりません。

災害の発生に備え、各自の役割分担や連絡方法、避難方法などをあらかじめ話し合っておきましょう。



家族で決めた防災ルールは冷蔵庫などいつでも見られるところに貼っておこう！



家族で
決めておく事

1

各自の役割分担を 決める

お父さんは家の安全確認、お母さんは備蓄品の確認を行うなど、家族の役割を決めておきましょう。子どもや高齢者が避難するときはどうするか、誰と避難するかも考えておきましょう。

3

避難先、避難方法を 決める

避難場所への経路や危険個所を確認しておきましょう。あらかじめ避難する先を決めておけば、家族と再会できる可能性が高くなります。

2

連絡方法を 決める

災害用伝言ダイヤル(171)や、災害用伝言版の使い方を練習しておきましょう。※32ページ参照
電話が不通になる場合に備えて安否確認の方法は複数用意しましょう。

4

避難する時、近所のだれに 声をかけるか決める

近所の人と話し合っておき、避難時に隣近所ではだれと一緒に避難をするか決めておきましょう。



安否確認の方法

- 災害発生時、被災地エリア間の電話はつながりにくくなります。
そんな時でも、被災地エリア外への電話は比較的つながりやすくなっています。
- 遠方の親戚や知人に連絡を取ることを決めておけば、安否確認に役立ちます。